

中堅学年に向け着実な活動を — 責務を果たす —

豪雪の影響で、ようやく3学期の始業式を迎えることができました。生徒たちは、コロナ禍や積雪にもかかわらず、元気に登校しあいさつを交わしていました。

「冬休みのしおり」に「令和3年 新年の抱負」を記す欄がありました。一部を右項に掲載します。先輩としての心構えに関する記述が多く書かれていました。

さて、1年生にとって、「令和3年のスタート」＝「大門中学校の中堅学年にふさわしい着実な活動のスタート」です。その足固めのため、生徒の皆さんには「四つの生活目標」の一つ、「責務を果たす」の確認をしてほしいと思います。



写真は、各学級の書記が、翌日の予定をメモしている様子です。毎日、昼食準備の時間、職員室に来てメモし、昼食後、教室の連絡黒板に転記しています。時間割変更の連絡もあり、ミスの許されない責務です。書記の皆さんは、他の生徒が自由に使える時間を学級のために割いてくれています。そのおかげで、それぞれの学級が、翌日の学校生活を普通に送ることができます。

同じようなことが、それぞれの生徒のそれぞれの責務でも言えます。

職員室から配布物を運び、配布する係。教科の提出物を集め、担当の先生に届ける係。各委員会の諸活動。清掃。給食。どれが滞っても学級が動かなくなる大切な役割です。

新年を機に、これらの責務を見直し、より質の高いものへと向上させてほしいと思います。かつて、毎日、他の生徒より早く登校し、教室と廊下の窓を開けてくれていた女子生徒がいました。これは責務ではありませんが、おかげで爽やかな環境で毎日の学校生活が始まっています。

ご家庭でも、お子さんと話し合い、何らかの「責務を果たす」活動を始められてはいかがでしょうか？ある学校で、多くの生徒が田んぼの手伝いをしている学年と、していない学年では、全く学習成績が異なっていたことがありました。また、すでにお子さんが責務を果たしている場合、より質の高いものにする話し合いをされてはいかがでしょうか。

1・2月の行事

【1月】	【2月】
18日(月) 生徒会委員会	11日(木) 建国記念の日
25日(月) 受賞集会	県書初大会(書類審査)
27日(水)、28日(木) 中間考査	23日(火) 天皇誕生日
29日(金) 市中教研研修会(5限後放課)	24日(水)、25日(木)、26日(金) 期末考査

令和3年 「新年の抱負」



「続」 何事にも真剣に、三日坊主にならずに取り組みたいです。続けられることをやるのではなく、続けられなかったこともしたいです。

「教」 次、僕たちは2年生になります。すると、1年生が入ってきて、僕たちは先輩になります。1年生に礼儀を教えたり、色々なことを教えたりできるようにがんばっていきたいです。

「新」 今年は、何でも新しいことに取り組む年にしたいです。去年は、なかなか自分から新しいことに取り組むことができなかつたので、今年は自分から取り組む年にしたいです。

「挑」 1学期や2学期にできなかったことに挑戦したいと思ったからです。これからたくさん新しいことに挑戦して、成長していきたいと思ったからです。

今年はいろいろなことに挑戦したいと思ったのでこの字にしました。部活動でも、もっといろいろなことに積極的に挑戦したいという意味があります。

「協」 このような学校生活は初めてなのですが、こういう時にこそ協力することが大切なのかなと思い、この漢字にしました。色々な人たちと協力し合いながら、よい年にしたいと思いました。

「助」 いろんな人たちと助け合って、自分自身を高めていくことができればいいと思ったので、この漢字にしました。また、困っている人がいたら助けたり手伝ったりしたいと思っています。

「美」 美術部で美しい作品を作ると、言葉遣い・姿勢など、去年よくなかつたことを美しくしていきたいという二つの意味をもち、この字にしました。

「頑」 私がこの漢字にした理由は、何に対しても全力で頑張れる人になりたいと思ったからです。去年は予習・復習をあまりしていませんでした。でも今年は、勉強がもっと難しくなると思うので、予習・復習をしたいです。部活動でも、強い人に勝てるように家で素振りやトレーニングを継続したいです。

「正」 僕が「正」という字にした理由は、今年は2年生になるので、正しい行動をして、自信を深められる一年にしたいからです。

「努」 私は「努力が足りない」と思うことがあります。自分が思う努力よりさらに上の努力をするという意味で決めました。努力をして望みが叶えられるよう努力したいです。

「信」 仲間を信じて、部活動のソフトボールをしたかったので、信じるの「信」にしました。また、自分自身に「自信」をもってプレーしたいので「信」にしました。

